

さわ通74号

H25.9.10 発行

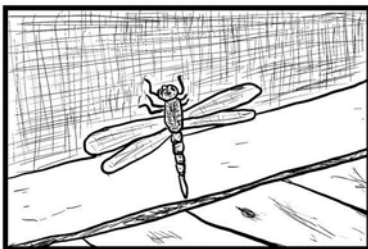
さわごえ君 第35話
「縁側のトンボ」



今号でさわ通は74号、大台の100号もなんとなく見えて来ました。当紙を含め発行号数は75枚、1枚多いのは、号外を出したからで、草原歌って3周年記念に、みなさんからメッセージを頂き、それを載せて臨時発行したのです。久しぶりに当時のことを思い出しながら懐かしく読みました。3年前のことです。



号外と言えば、2020年東京オリンピック決定に、号外が出ましたね。新聞社に勤めるの一下の後輩が、紙面をみて、広告が出ているのに驚いていました。普通号外に広告は入らないそうで、これは新聞社が決定を見込んで企業から…と考えられるとのコメント、もちろん彼のところの新聞ではありませんが(笑)



素直に喜べないという声もあちこちで聞きます。福島の問題、被災地の問題、問題山積みの中、果たして大丈夫なのか、9月8日、大月のチャリティーライブに伴奏でおじゃました時も、被災地慰問をした方達が心配していました。南三陸の三浦さんの顔がふと浮かんで…元気かなあ？
ところで左の写真は何？ 答は編集後記↓



インフォメーションコーナー

9月25日(水) 第12回独唱会

19時30分開場 20時歌唱スタート 鑑賞：2,000円 1ドリンク

伴奏は…鈴木不尽子(バイオリン) 関周(ピアノ)

*もうすでに12回目になりました。早い早い！

*輝いている出演者に是非ご声援をお待ちしております。

[編集後記] 実は9月8日、店の大改修工事をしたんです。夕方ライブから帰ってきたらほぼ終わった！

9月から10月

日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

さわうた ふりうた

歌の催し

9/10 プチシャンソン

9/24 プチボイトレ

10/8 プチシャンソン

10/29 プチボイトレ